

プロフィール

日本ケミファ株式会社（東証1部コード番号：4539）は1950年に設立した、医療用医薬品の製造・販売を中核とする製薬企業です。当社は、設立から58年、一貫して病に苦しむ人々の一日も早い健康回復に役立つ医療用医薬品の研究開発を行い、医療に役立つ高品質な医薬品の提供を通して、人々の健康で豊かな生活に貢献することを経営理念として参りました。

当社は、現在、探索研究に特化した新薬開発への取り組みとともに、ジェネリック医薬品を事業の大きな柱として位置づけ、業績の拡大と利益採算性を高めるための戦略に取り組んでおります。

■中期経営計画【Next Stage「飛躍」】の目標（2007～2011年度）

1. ジェネリック医薬品に経営資源を集中させ、特に病院市場やチェーン調剤薬局市場において当社製品の普及促進を図ることによって、ジェネリック医薬品市場におけるプレゼンスを確立致します。
2. 5年以内にウラリット（アルカリ化療法剤）の臨床研究の成果を生み出し、6年目以降におけるウラリットの急速な売上拡大への手ごたえを掴みます。
3. 創薬研究によって有望な化合物を創生し、早期に海外の高度な評価技術や開発技術を有する企業に導出することで、開発スピードを高め、創生した化合物の中から将来世界的な新薬が生まれることを期待しています。

これを実現するために、当社が創製した化合物の海外への導出を、現在の2品目から早期に5品目以上とすることを目標とし、将来の自社新薬による一層の業容拡大を目指した研究開発面での基盤づくりに注力致します。

連結実績の推移

